

銅賞 松田 耕君

北海道大学工学部環境社会工学科建築都市コース 線の風景

新たな風景をつくりながら札幌の都市周縁部に広がる耕作放棄地などの問題解決に取り組んだ計画。この計画を魅力的にしているのは、自然環境を克服すべく築き上げた防風林や区画割りという先人達の築いたインフラを尊重する建築であること、建築が拡張可能な「しくみ」を持ち、その拡張プロセスの提案があること、結果として生まれる新たな風景を印象的に描き出していることである。具体的な生活像や環境技術、農業生産性など検討すべき課題は残されているが、都市的規模の問題に挑む姿勢、時間の経過とともに一見すると価値が無くなってしまった場所や空間に今日的な価値や意義を与え直すことに成功している点を高く評価した。

(文責：小倉 寛征)

